

## 北陸(新潟県)ミニフォーラム 開催報告

平成29年2月14日(火)に、北陸(新潟県)ミニフォーラムを新潟国道事務所で開催し、新潟県内の国民会議の行政会員である三条市・十日町市・見附市の3市が地域のインフラメンテナンスに係る課題とその解決策について、民間企業や団体と議論した。

【参加人数：40名(3市、民間企業、団体、事務局(国土交通省)等)】

議事では、各市からインフラメンテナンスの現状などについて説明があり、各市とも人員・技術・予算の面での課題に加え、積雪寒冷地という条件下での管理の難しさに対する解決策について提案を求めた。3つのテーマに分かれて行われた討議の概要は以下の通り。

**<1班>生活道路における舗装補修の管理水準の明確化(三条市)**：管理水準の明確化のためには、まずは情報の収集・蓄積が重要などの提案がなされ、今後、性能規定による管理などの中で、情報の収集・蓄積を進めて必要となるデータやその取り方などについての議論の深掘りを行うこととなった。

**<2班>点検結果から想定される橋梁修繕に関する技術的アドバイス(十日町市)**：技術力向上のために国・県の開催する研修や新潟MEの活動など様々な既存の活動への参加について提案がなされた他、外から来た人の活用の重要性などが議論された。今後、様々な研修などへの積極的な参加による技術力向上などについて議論を深めることとなった。

**<3班>下水道管渠の点検診断に関する技術力向上(見附市)**：若手職員への技術継承のため、様々な講習会や新技術の現場見学会への参加などについての提案がなされ、今後、近隣の自治体と課題を共有し、連携して技術継承に努めることについて議論を進めることとなった。

## ■ 当日の様子



全体の様子



班別討議の様子



グループ討議で出たアイデア等